

阿含の星まつり

第49回^ひ炎の祭典^{しんぶつりようかいだいさいとうごま}神仏両界大柴燈護摩供

京の都の厳しい冬の終わりと、麗らかな春の訪れを告げる「阿含^{あごん}の星まつり」。
今年も京都・山科の阿含宗本山では巨大な二基の護摩が焚き上げられ、
世界平和、国土安穩、災難消滅、
天災鎮護、そして新型コロナウイルス終息など、
世界中の人々が護摩木に込めた切なる祈りや願いが、紅蓮の炎とともに
神仏へと届けられた。

星まつりサイト

検索

星まつりの由来や儀式、見どころなどは星まつりの特設サイトで確認できます。
<https://www.agon.org/hoshimatsuri/>



阿含宗開祖・桐山靖雄大僧正は、ご遷化なされた後も大導師として「星まつり」を導く。比類なき靈力・法力で、世界中の人々の祈りを神仏へと届けるために。